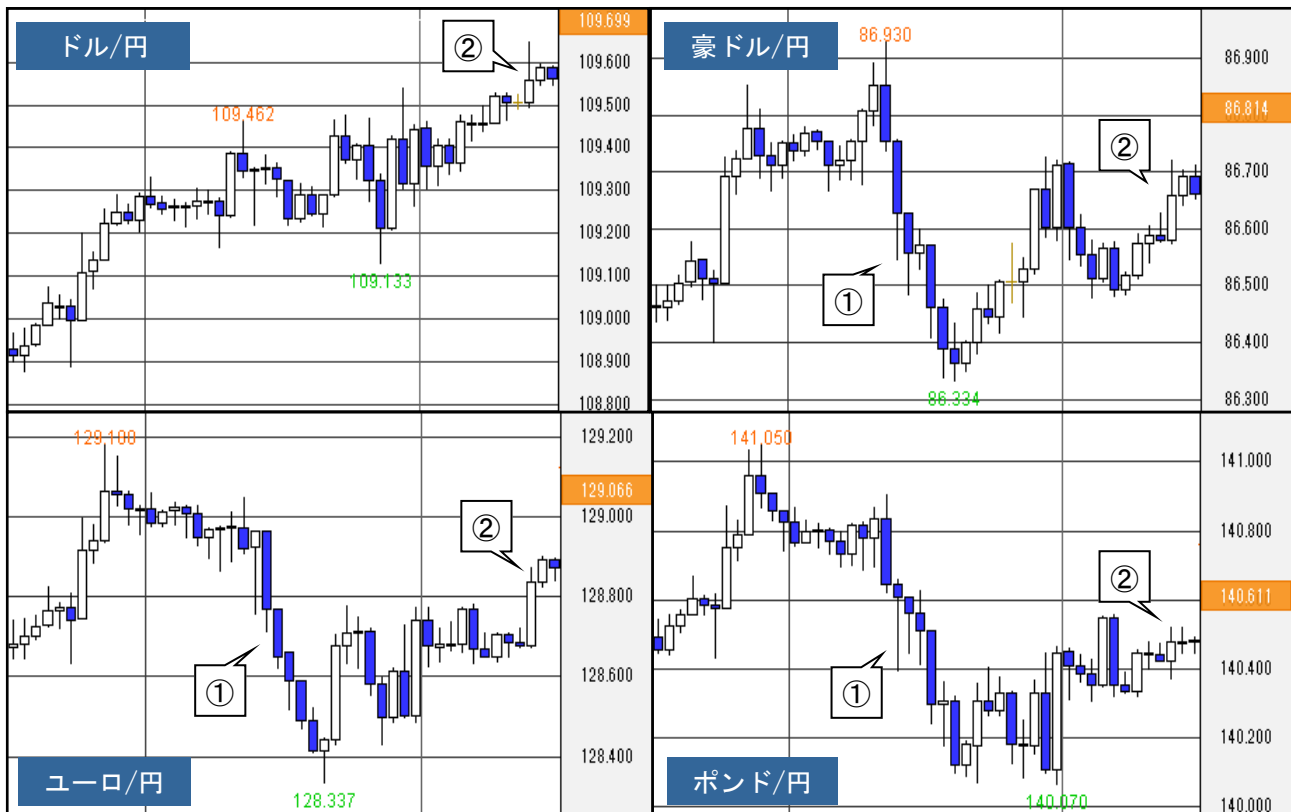


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

8月23日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、底割れ回避

22日(火)の為替相場



期間 : 22日(火)午前6時10分~23日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

① 欧州市場に入ると、米長期金利の上昇を背景にドルに買戻しが入り、ユーロ/ドルが下落。その後、独8月ZEW景気期待指数が10.0となり、市場予想(15.0)を下回った事を受けてユーロ売りに拍車がかかると、ユーロ/円は128.30円台まで下落した。ポンド/円や豪ドル/円もユーロ/円に連れて下落した。

② 米下院のライアン議長が税制改革法案について、共和党議員の間で合意が形成されているため、オバマケア代替法案よりも通過が容易だとの認識を示した事などを背景に、NYダウ平均が引けにかけて上伸。一時上げ幅が200ドルを超えると、円売りが強まった。ただ、ドルが強含んだ(ユーロ/ドル、ポンド/ドル、豪ドル/米ドルの下落)事が重しとなり、クロス円は伸び悩んだ。

22日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19383.84 (▼9.29)	5750.124 (△24.271)	3290.226 (△3.320)	7381.74 (△62.86)	12229.34 (△163.35)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21899.89 (△196.14)	0.0430% (△0.0120)	2.645% (△0.007)	1.087% (△0.017)	0.400% (±0.000)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3216% (△0.0204)	2.2131% (△0.0314)	47.64 (△0.27)	1291.00 (▼5.70)	

外為注文情報(ドル/円)

2017/08/23 08:20 現在 [109.68-109.68]		
Sell	Rate	Buy
■	110.15	□
■	110.10	□
■	110.05	□
■	110.00	□
■	109.95	□
■	109.90	□
■	109.85	□
■	109.80	□
■	109.75	□
■	109.70	□
■	109.65	□
■	109.60	□
■	109.55	□
■	109.50	□
■	109.45	□
■	109.40	□
■	109.35	□
■	109.30	□
■	109.25	□
■	109.20	□
■	109.15	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.000-110.200	128.300-129.900	86.400-87.400	140.100-141.500

【ドル/円】

昨日のドル/円はじり高で推移し、NYタイムには米国株高を背景に109.60円台まで上昇した。今朝方も109.70円台へ続伸するなど堅調に推移しており、(108円台の)底割れはひとまず回避した格好だ。目的には20日移動平均線(執筆時110.056円)を視野に入れた動きとなりそう。ただ、北朝鮮リスクや米政権の混乱などで市場センチメントの急回復は難しく、上値追いの展開にはなりにくいだろう。イエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長の講演(ジャクソンホール・シンポジウム)を控えている事もドルの上値を抑える要因となりそう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/23(水)	16:00	◎	(ユーロ圏) ドラギECB総裁、講演	—	—
	16:00		(仏) 8月製造業PMI・速報	54.9	54.5
	16:30	○	(独) 8月製造業PMI・速報	58.1	57.6
	17:00	○	(ユーロ圏) 8月製造業PMI・速報	56.6	56.3
	23:00	○	(米) 7月新築住宅販売件数	61.0万件	61.0万件
	23:00		(ユーロ圏) 8月消費者信頼感・速報	-1.7	-1.8
	23:30		(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
	26:05		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。